



# 園だより

2024年6月3日

末長こぐま保育園

辻 敦美

新緑の季節から、そろそろ梅雨に入りますね。外遊びが大好きな子どもたちにとっては、ちょっぴり残念な季節ですが、晴れた日には戸外に出てたくさん体を動かして遊び、そして、室内での活動でもワクワクしたり、じっくりと遊びこめたりできるような保育内容を考え、安全に過ごせるよう環境を整えていきます。また、この時期は、気温だけでなく湿度の高い日が多く、体の中に熱がこもりやすくなります。体温が上昇すると、熱中症の危険度が高まるので、水分補給や衣服の調節に配慮しながら、体調管理に十分気をつけて保育をしていきます。



## ～異年齢児と関わることの大切さと主体性を育む保育～

新年度がスタートして2ヶ月が経ちました。新入園児の子どもたちも園生活に慣れ、そして、在園児の子どもたちも新しい生活環境の中で意欲的に取り組む姿が見られるようになってきました。幼児クラスでは、今年度に入り、異年齢クラスで散歩に行く機会を増やしています。毎日の生活や遊びの中で異年齢児との関りは、思いやりの気持ちや年上の子どもの姿を見て学ぶこともあり、育ちに繋がると考えております。手をつないで嬉しそうに歩く姿を見ると微笑ましいです。日々の生活の中で異年齢児と関わる経験の積み重ねがあることで、異年齢活動により深みがでてくると考えます。いよいよ、今月より「夏まつり」の準備が異年齢グループで始まります。どのようなお店が出店するのか今から楽しみです。乳児クラスでは、園での生活リズムが整いはじめ、保育士や新しい友だちと関わる姿が見られます。晴れた日は、園庭やお散歩に行きますが、夕方や雨の日は、クラスごとホールや屋上、保育室でクラスの垣根をこえて一緒に遊ぶ機会を作っています。乳児クラスでは、めろん組さんが一番年上のお兄さんお姉さんですが、一緒に過ごす中でちゃんと意識して関わっていますよ。また、自分が遊びたいと思う場所に自由に行くことは、子どもの主体性を育み、興味、関心や心理的欲求を満たしてあげる大事なことだと思っております。しかし、幼児と違い、まだまだ運動機能において年齢、個人差があるので、大人の配慮や安全確認、そして、個々の発達を保育士が十分理解して保育をする必要性があります。職員全員で子どもの育ちを考え、関わるのが末長こぐま保育園。心の向くまま安心して遊びや探索活動ができるよう、子どもたちが振り向いた時、笑顔で見守り、そして、たくさんの愛情を注いでいきます。今月より全学年の保育参加・参観が始まります。お子様の園での様子だけでなく、どのような活動をしているのか、クラスの様子など様々な角度からご覧いただければと思っております。そして、参加・参観後に面談も可能です。また、給食も今年度よりご希望の方は子どもたちと一緒に召し上がっていただきます。(1食350円です)子どもたちを真ん中にして保護者の皆様と共に子どもの育ちを考え支えていきたいと思っておりますので多くの方のご参加をお待ちしております。

### ～今月の行事予定～

- 5日(水) 歯科健診  
※開始 9時45分
- 7日(金) 園医健診(幼児クラス)
- 14日(金) 英語で遊ぼう(幼児クラス)
- 18日(火) シャワー開始
- 21日(金) 避難訓練
- 27日(木) 誕生会
- 28日(金) 英語で遊ぼう(幼児クラス)



※夏まつりは7月10日(水)、11日(木)に行います。

詳しくは、後日お手紙を配布いたします。

### 🌸お弁当のご用意、ありがとうございました

先月、4・5歳児クラスで行いました「春の遠足」では、お忙しい中お弁当のご用意をしていただきありがとうございました。当日は、残念ながら雨のため、園内でゲームをして楽しく過ごしました。でも、この日一番の笑顔は、保護者の方の愛情がたくさん詰まったお弁当を食べている時でした！子どもたち全員がとても嬉しそうで、そして、みんなあっという間に食べ終わっていましたよ。秋のバス遠足は晴れますように！

